

第2回杉並区における地上部街路に関する話し合いの会 ご意見カード

	<p>自然豊かな善福寺に住みたいと、子どもが生まれてから家を建てて住んでいます。環境が壊される外環2計画が進んでいることに私も含め、地域の住民、子育てママ、パパ達も不安になっています。今回子どもを連れて参加しましたが、子どもが泣くのでやむなく退席しました。これからずっと住み続けるママ、パパ達が子どもを連れて参加できるように0歳児から見てくれるような保育室（その時間だけ）を作ってください。地域の人たちの声が反映されるためにもよろしくお願いします。そしてもっと早目に日程を知らせてください。</p>
	<p>反対の為の反対の発言のみで、賛成の意見も言って欲しい</p>
	<p>数十年前、戦後復興、経済成長期に構想された都市計画道路にもはやその根拠を失っており、抜本的に見直すべきです。ヨーロッパではすでに道路行政の方向転換を図っているが日本に新設を旧態依然として続けている。このままだと将来にわたって負担することになる費用の過大、増大により都民の生活を破綻に追い込んでいくことを恐れる。</p>
	<p>「外環2の必要性あり方」を議論すると説明しているが、必要ないという意見に聞く耳を持っていない。〇〇さんは大変説得力があり、都はそれに答えていない。すでに外環2は存在しない。また計画というのは、いくらでも変えられるものと思う。変えるべきものと思う。時代は大きく変わってきている。すでにそこに多くの人が住んでいて生活を営んでいる。環境的にも緑も多く、そこに道路を通す必要は全くない。原野に道路を作る時代ではない。必要ない計画は即中止すべきである。時代に逆行している計画は不要である。外環2はもとより、外環そのものにも反対である。3.11以降、特に考えるべき。国家財政が危機的な状況の中で優先課題に予算を向けるべき。</p> <p>「つつまじき文明国であるために必要なもの、不必要なもの 長谷川 權」 震災歌集より</p> <p>何度話し合いの会を持って、意見を述べても、変わらない話し合いは意味がない。予算面での質問があったが同感。立ち退かせ、道路を作り環境を壊し何のメリットがあるのか、孫に残すのは今のままの環境で十分と思う。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「外環の2」の必要性の有無から議論するための資料（都市計画決定時の地図）等、提示すべきである ・ 石原知事発言について、小口課長との差をなぜなのか明らかにすべきである
	<p>13人しか出席していない。このような会議でものごとを決めるのか疑問 何故道路が必要なのか→まるで答えになっていない</p> <p>「南北道路がない、だから話を進めるべき」という人がどこに住み、立ち退き地域なのか否か、まず表明すべきです。町名を名のらせるべきではありませんか？8時時点でこの人物が退席したのも大問題です。こういう人は都または区</p>

	で選んだ委員なのではありませんか？回答を求めます。原発に同じ委員構成発言など、「やらせ」が問題になっている折から重大問題です。
	外環の2についての認識が食い違っている為に議論がかみ合わない点があると思いました。この点を整理して、共通認識をもった上で議論をする必要があると考えます。都市計画道路の古い計画というのが、現在の首都圏において本当に必要なかどうか疑問に思いました。都市計画道路が見直される必要があると考えます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「都市計画決定したから」と言うが、見直しの時である。国土交通省の新しい資料によっても自動車数は減少、人口も減少…計画決定時の予測とは大きくズレて来ているのです。 ・ 「伝える」努力をしてください。早口で言語不明瞭、しかも日本語としておかしい「反省してございます」「認識してございます」「考えてございます」「ございます」はお役人の好きな表現ですが、自信のない時の言い方でこれでは伝わりません。 ・ 話し合いの会を持つことは、大いに結構です。ただ「道路ありき」が前提でなくもう一度「道路は必要なの？」から始める時期でしょう。3.11についても考えるべき
	司会者は道路を作りたいという意向で議事を進めているので、中立的に進行していただきたいと思えます。石原都知事は立ち退きを避けるために本線も外環の2も地上には作らないという意識で発言していることは明白と考えます。〇〇さんの今までの経緯、〇〇さんの3千分の1の地図を資料に入れていないことへの疑問と上石神井商店街の買上げ要望など聞けば聞く程、「外環-2」は不要とわかりました。土建業のみ喜ぶ道路建設は杉並区ではやらないでよろしいかと思えます。現状市街地の維持が最適だとよくわかりました。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回の質問に対する回答の説明なのに外環の2反対の意見発言となって、その話し合いになってしまっている。必要性の話し合いの場になっていない。 ・ 傍聴者のマナーに対して司会者が注意すべきでないか？ ・ 古川構成員資料P.5の赤丸内は地元の意見を聞きながら地上部の方向性を定めると書いてあるので「地上部街路」全体を示しており「なお」以後はこの時点で方向性が定まっている区間について言っていると思う。 ・ 傍聴者の勝手な発言は迷惑です。構成員の自由な発言のさまたげになると思う。
	2時間ほとんど行政側の言葉の羅列しか聞こえない。これは何か？「議論というものは、適正な言葉のキャッチボールのはず」行政の追われるような言葉の数の多さが極めて異常。他地区の直接的当事者以外には異様な会合に見える。話し合い会場としては極めて異様「話し合い」は存在していない。
	地上部街路について、遅まきながら0からの出発が望まれます。即、必要、不

	必要の点を1から議論して決めるべき道路であると思います。
	発言は3分以内などという規制にびっくりしました。疑問に対し「ご意見カードに書いて下さい」などという回答にも驚きました。民主主義国家とも思えない言論統制ですね。「外環の2」は「あるのかないのか」から認識がお互いに全く違う状態では議論が出来ません（委員が言っていたように）地域住民は地上部の道路はなくなったと思っています。ぜひ石原都知事の認識を確認してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご意見カードは何故記名なのか？無記名ではいけないのか？ ・ 「たたき台としてメニューをお示しする為の案」と言われますがそれならば並列して「廃止」する場合についても同じ位のボリュームと力を入れて資料作成、説明をすべきである。どう見ても「計画ありき！」の姿勢は明白である ・ 「外環2」の必要性の有無について先ず最初に議論すべきと思う。どの様にするかはその次の議論になると思う。 ・ 石原都知事の「外環2」への見解を明確に示すべきである。
	今日の話し合いの会の内容を聞いているとどう考えても道路を作りたいから作るのだらうと一語につきる。外環の2は廃止すべきである。現在の日本の危機的状況でこんなものに金を使う余裕はないはずだ。
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外環の2はどう考えても存在しないものである。都の回答は無理がありすぎ、まずは都知事をこの席に呼んで外環の2に対する考え方を述べさせなければならない。 2. 外環の2が都市計画道路として成立している内容と示されているメニューとの間に剥離がありすぎる。都市計画道路要件を満たしていない。 3. 都市計画決定の付属図書は、全面この会に開示すべき。開示請求させなどは異常。話し合いを求めているのは東京都なのだから 4. 区市首会要望書、都回答の開示も当然
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 2-3-1 1 回当たりの発言…ルールは誰が決めたのか？打ち切ることなく真摯に答える＝ご意見カードでは話し合いの会ではない ・ 資料 2-3 都市計画決定に係る書類は写しを出すべきである！ ・ 今日の都の回答は外環の2を作る事が前提だという事が良く解る。という事はアリバイ作りの会なのか！ ・ 外環の2の必要性は全くない。今のままで全て残すべき。道路作りに熱中するのは時代錯誤 ・ ○○さん発言にあるようにB/Cを明確に示すべき ・ 外環には、作る、作らないの検討から始めているのだから作る前提の話はすべきでない ・ 小口氏の発言は、非常に解りにくい。語尾はつきり整理して話すべし。必要性の議論をまず、すべきを都は最重要に考えるべき

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外環2の予算は東北に回せ！
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都の説明員は交代した方が良い（オブチ氏？）理由、非常に一方的であり自分側の意見に終始する方向にある ・ 会場はもっと広い部屋にして欲しい、区役所の中でも良いのではないかと ・ 会議の日程が解っているのですから最初から揃えて封筒に入れておくべきである。
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 司会が機能していない、練馬区で行われた時と比べても司会が非常にお粗末、どうみても中立公正ではないと思う。又1人3分というルールはおかしい 2. 資料2-3-1に書いてあるように司会者が自分の意見を言うことはあってはならないと思うが、それに対して⑨の答えは納得がいかない 3. 外環沿線の住民の多くは、石原知事発言を聞き地上には道路がなくなると理解している。石原知事の真意はどこにあるのか是非聞きたい 4. 今回は資料配布の不備が目立った。傍聴者にもきちんと全資料を配布すべき 5. 小口課長の発言はわかりにくい、一般市民にも分かるような説明を望みます
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図の公開を求める〇〇委員の意見に対し小口氏はお金を払っている人との公平性を理由に拒むことは全く理解できない。それならば無料にせよ。小口氏は情報公開の精神を理解していない。 ・ 今日は小口氏の完敗ですね。ご本人は口が裂けても負けを認めないが…。 ・ 石原都知事の出席を次回是非実現して下さい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小口課長の発言はよく理解できないし、寒々しい「都の立場」としての発言であるにしても聞くに耐えない、本当に意見を聴く姿勢とは思えない。外環の2について、「都知事」の見解を伺いたい！！全てはそこから始まるのではないかと ・ 有識者委員会、座長の見解も是非伺いたい ・ 都市計画決定に係る資料は出して欲しい！資料2-3 H18.11月沿線区市長会議の資料も出して欲しい！
	<p>「資料2-3の3番目、外環凍結の理由」は説明になっていない。外環が凍結されたのは、整備された街に平穏に住んでいる多数の住民を立ち退かせ多くの住宅をつぶし文教地区を破壊することの無謀さが咎められ「出来上がった市街地に後から道路が割り込むのは都市計画としてマチガイ」という指摘が有識者、国会議員。自治体首長などから出されたことに抗しきれずに凍結宣言が出され</p>

	たものである。マヤカシの答弁はやめて歴史をよく勉強しろ！
	<p>① 欠席者が多く、毎回欠席者とその理由を明らかにして下さい。限られた数で選ばれた重大な責任があるはずです。欠席のままであれば新たな人を選び返して下さい</p> <p>② 自分の言いたいことだけ言って人の話を聞かずに帰る委員について●●をして下さい、人の意見もきちんと聞いて話し合いに参加するよう指導を願います。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会の出席者が今回少なくて残念に思う。日程の調整をもっときめ細かくする必要があるのではないか ・ 小口氏の回答及び説明は何を言っているのかさっぱり伝わらない。余計な修辞をはぶいて質問者、出席者にキチンと話すべきと思う。 ・ 「地上部街路」と「外環の2」を言いかえるのはおかしい、「外環の2」の本質をごまかして見せかけているとしか思えない。外環本線と「外環の2」はあくまでも一体のものとして今までとらえられている ・ 東京都の職員の方は「外環の2」がどういう状況で今日にいたっているのか。よく学ぶべきだ。知事の発言を担当の職員の発言が異なっているのはおかしいではないか
	<p>私は小口課長のファンであるが今日の小口さんは如何にも頼りない。どうでもいいような言い回しで逃げているばかりだ。見れば頭も良さそうなので、もう少し人に分かるよう回答し、見解を述べてもらいたい。「つもり」とか「こう決めたのでこうして下さい」とか「こう決めたのでこうして下さい」とか「そんな駄言は要らない」あと、「私どもの認識ではこうです」とかいうのは発言として議論の言葉としてあまりに低れつで卑怯でセンスがない！孟省を促すところだ。会の存亡にかかわる。あと杉並区の職員氏は飾りなのか？</p>